

年月日	25 10 13	ページ	11	NO.	
-----	----------	-----	----	-----	--

出光、製油所跡に蓄電所

姫路で4社共同、運用開始

出光興産とレノバ、電所（兵庫県姫路市）

長瀬産業、SMFLみの運用を開始した。出
らいパートナーズ（東 光の旧兵庫製油所跡地
京都千代田区、上田明の遊休地（約2900
社長）は共同で姫路蓄 平方）を活用し、コ



出光興産などが運用を開始し
た姫路蓄電所

ンテナ型の
リチウムイ
オン二次電
池を設置。
出力1万5
000キ
ワ、蓄電容
量4万80
00キワ時
の能力で電
力系統につ
なぎ、電力
市場取引に
より収益を

確保する。

4社で設立した合同
会社が事業を運営す
る。出資比率は出光が
51%、レノバと長瀬産
業が22%、SMFLみ
らいパートナーズが5
%。合同会社の資本金
は非公表。出光が蓄電

所の運営とメンテナ
ス、市場取引を行う。
レノバは蓄電所のエン
지니어リング全般と資
金調達、合同会社の運
営を、長瀬産業は蓄電
池のエンジニアリング
サポートを担う。SM
FLみらいパートナー
ズはプロジェクトファ
イナンスの組成と資金
提供者として参画す
る。

旧兵庫製油所跡地は
工業集積地にあり、電
力の送配電網が充実し
ていることから、出光
として初となる蓄電所
の開設を決めた。隣接
地には出光が単独で運
営する太陽光発電所が
2014年に稼働してい
る。全量固定価格買
い取りの太陽光とは別
の事業として、卸電力
市場と需給調整市場、
容量市場の市況を見な
がら運用していく。